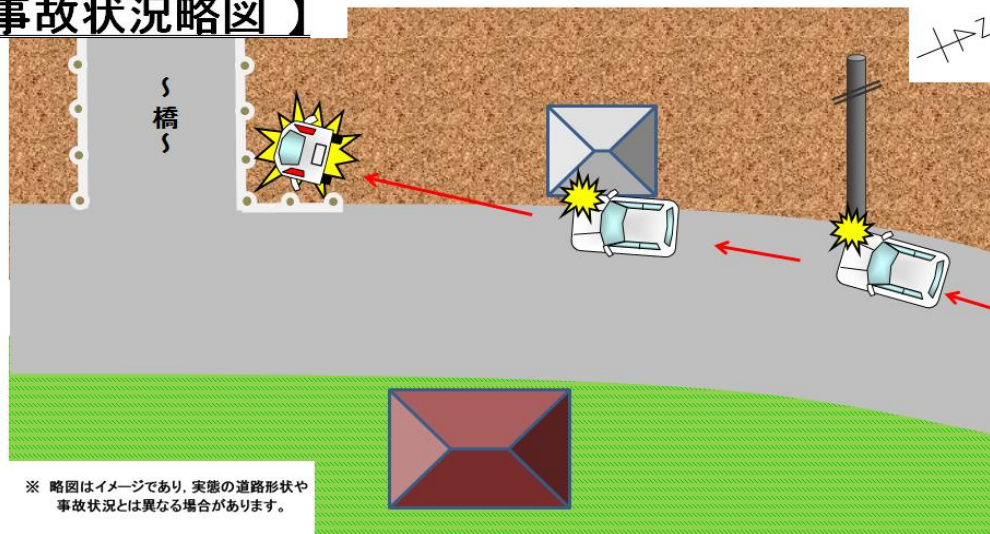


高齢ドライバーによる単独の交通死亡事故が発生！

【事故の状況】

発生日時	平成30年2月17日(土) 午前10時37分ころ 天候：晴
発生場所	広島市佐伯区の市道
道路状況	単路 左カーブ
関係者	普通乗用(70歳代)
事故概要	車線区分のない単路において、走行中の普通乗用が、単独で道路右側の電柱と建造物に衝突したのち、路外に転落して、運転者が死亡したものの。

【事故状況略図】



加齢に伴う身体機能の低下を自覚しましょう

- 加齢に伴って、体力が落ちて体調が悪化しやすくなったり、集中力が低下したり、体が思うように動かなくなってきました。
- 体調の悪化は、安全な運転に悪影響を及ぼします。
集中力が低下すれば安全確認がおろそかになり、また、体が思うように動かなくなると、とっさの対応ができず、操作ミスなどを引き起こしてしまいます。
自身の体調や身体機能の低下をきちんと把握し、不安がある場合には運転を控えましょう。
- 急な体調不良に備え、なるべく一人で運転しないようにしましょう。

運転免許の自主返納を検討しましょう

- 高齢ドライバーによる交通事故が後を絶ちませんが、「自分は事故をするかもしれない」と思って運転している人はいません。
いつの間にか車に傷がついていたり、家族から運転をやめるよう言われたりしていませんか？
それはご自身が気づいていない「危険な兆候」かもしれません。
- 「便利」より「安全」を最優先に考え、勇気を持って運転免許返納の検討をすることも大切です。